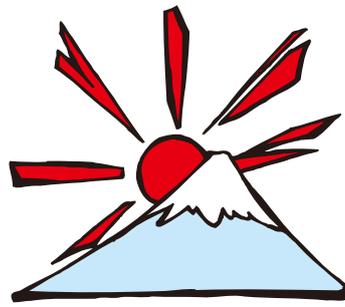


Dohoku
Nayoro



2013
No.25
平成25年1月1日

広報  道北なよろ





新年を迎えて

代表理事組合長 中島 道昭

組合員の皆様、明けましておめでとうございます。皆様方には、御家族お揃いで輝かしい新年をお迎えの事と存じ、謹んでお慶びを申し上げます。

また、旧年中は、農協事業への御支援と御協力に際し、格別のご高配を賜りました事、衷心より厚く御礼を申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、北海道では、過去に例を見ない大雪に見舞われ、融雪が遅れ、春小麦の播種、ビート移植等の畑作業が遅れるなど、皆様方には、営農のスタート時から、大変御心労をなされた事と存じます。また、昨年は総じて高温干魃の天候で推移し、6月に入ると、好天が続く一方で、雨不足により、アスパラを始め、小麦・豆類など、畑作の一部が、干魃によって減収を招く結果となりました。また、野菜の市場価格は、残念ではありましたが、低価格の水準で推移し、収穫量では、勿論個人差はあるものの、夏期間の天候に恵まれた事から、平年

作を上回り、単価で減収となった部分を少しでも補う事が出来たものと推察致す次第であります。

一方、稲作は、春作業の若干の遅れも、6月半ばからの温暖な安定した天候に恵まれ、夏の期間順調に生育が進み、収穫期には、前年度に比べて、若干の不稔粒が発生したものの、高品位米の出荷となり、豊稔の秋を迎えることが出来ました。なお、本年度の作況指数は、上川が106、全道107、全国102で北海道にあっては2年連続の大豊作の年でありました。JA道北なよりの農畜産物の販売高も、当初計画を上回り81億円を超え、これも偏に組合員皆様方の努力の賜と、慶びに堪えない次第であります。

さて、農業環境が著しく変化し、聖域なき関税撤廃からなる、完全貿易自由化のTPP（環太平洋戦略的経済連携協定）問題など、諸外国との農業交渉や、国内の農業政策も行方が定まらない今日、昨年の暮れの12月16日に行われた国政選挙での、

主だった政党の選挙公約は、TPP問題については、原発廃止の問題と共に、曖昧なままの選挙戦でありましたが、自民党の圧勝で新たな政局の誕生を迎えました。農業経済と農協を取り巻く環境が、今後どのような変化していくのか、今なお不透明ではありますが、私どもは、今後とも注意をはらいながら、国の農業政策を見守って参ります。そこで、難あるときは組織を挙げて立ち向かい、また、農民の誇りを次世代につなげ、若者達が安心して営農を続けられるよう、協同組合組織基盤の強化に努めて参ります。

平成24年度は『第2次地域農業振興計画・第2次中期経営計画』の最終年度であるとともに、同計画の第3次策定年度であります。昨年4月には農協の役員が改選され、若い新しい力も農協の経営に参画して参りました。今、新役員と職員等によって、新たな計画の検証・策定作業が進められておりますが、我が組織『JA道北なよろ』も、平成17年の合併から今年の2月で丸8年が経過。今こそ合併効果を発揮すべき検証の時期と把握するところであります。今回の計画策定に当たっては、基本的には、減少するであろう農家戸数、地域農業の10年後の姿を目標に見据えながら、5か年計画と致したとこ

ろであります。第2次計画の検証を基に、過日、組合員の意向調査、女性部・青年部・各部会等組織の皆様からのご意見・ご要望等をお聞かせ戴いた内容を協議し、計画に反映をさせていただきました。今後、名寄市内の金融共済店舗の新設や生産資材配送センターの設置など、本支所業務体制の再編と出向く体制を見据えた部門統合などを柱とした農業振興と実施方策を検討致しているところであり。昨年暮れ(12月)に今日まで取り纏めた計画内容の原案を『地区別懇談会』に於いてご呈示させていただきました。そこで、皆様方から、沢山のご質問とご意見、ご要望を頂戴致し、また、ご理解を賜りました事、心より御礼を申し上げます。なお、計画の内容は、これから更に精査・検討を重ねて、次の地区別懇談会と総代会に於いて具体的にご提示させていただきたいと存じますので宜しくお願い申し上げます。

本年も組合員並びにご家族皆様方が、ご健康で明るく希望に満ちた年でありませう、心よりお祈り申し上げます。年頭のご挨拶といたします。



年頭にあたり

北海道農業協同組合中央会
会長 飛田 稔 章

組合員をはじめJA役職員の皆様方が、希望に満ちた平成25年の新春をご家族とともに迎えられたことを心からお慶び申しあげます。

昨年の北海道農業は、一部地域での豪雪の影響などにより農作業の遅れなどがありました。その後比較的天候に恵まれ、降雹被害や台風による被害などによって地域や作目による差はあるものの、組合員・JAの努力が報われ総体的には豊穰の出来秋となりました。

さて、平成23年の東日本大震災から2年が経とうとしておりますが、復興への道筋は決して容易なものとはなっておらず、また原発事故の収束にも目的が立たず、全国の農業者や消費者は不安を抱えています。JAグループは、被災地の復興に向けてあらゆる支援を続けていくこと、安全・安心な農畜産物を安定的に消費者の皆様にお届けすることに、今こそ協同組合の精神である「絆」を大切にする価値観のもとで、総力を挙げて取り組むことが必要です。

なお、今冬は電力不足の可能性から、北海道では今夏の取り組み同様7%以上の節電目標が設定されました。もし万が一にも計画外停電となった場合には相当の支障が生じることが危惧されることから、JAグループ北海道として節電に取り組んでいく必要がありますので、皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。

さて、本年は『協同活動でつくる持続可能な農業と地域社会』を主題に開催した第27回JA北海道大会決議事項の実践初年を迎えます。本大会は向こう3か年間のJAグループ北海道のめざすべき方向を決定し、これを内外に表明するとともに組合員ならびに役職員の意識高揚を図り総力を結集して決議事項の実践を図ろうとするものです。

大会決議事項の「持続可能な北海道農業の実現」では、日本の食料基地北海道として、安全・安心な農畜産物を生産し、安定的に消費者に提供するという使命を果たすために、

持続可能な北海道農業の実現に向けて、必要な農業政策を国に求めていくとともに、自らも農業生産を担う多様な担い手の確保・育成、農業生産に意欲を持って取り組める農業所得の拡大、食の安全・安心対策の実施と環境に配慮した農業の実践に取り組むことを決議しました。

一方、「次代を担う協同の実践」では、JAグループ北海道の組織・事業・経営において、JAの経営を担う次世代の担い手の正組合員加入を促進し、次代に向けてともに協同活動に取り組むこと、地域におけるライフラインの一翼を担うものとして、総合事業体の強みを生かし、組合員・利用者(地域住民)から高い満足度を得られるサービスを提供するため、自らがさらなる経営の健全性向上に取り組むこと、加えて、組織を支える人づくりとJAグループ北海道への理解醸成に向け広報活動に積極的に取り組むことを決議しました。

また、TPP交渉参加断固阻止に關しては、多くの関係機関と連携の上、理解促進運動を継続し、組織の総力を結集し不退転の決意で徹底して闘うことを特別決議として再確認しました。

大会決議に基づく基本目標の具体的な成果に向け、JAグループ北海道

の総力を挙げて取り組みましょう。今後、景気の低迷や農業貿易交渉等の進展によっては、農業への影響が大きく懸念されますが、全道の組合員の皆様をはじめJA役職員が「二人は万人のために、万人は一人のために」という協同組合の理念をよりどころにして、JAへの結集を強め協同運動を強力に展開することにより、この苦境を打開し未来を切り開くものと確信しております。

本年も災害がなく、豊穰の秋を迎えることができ、北海道農業の発展と成長をめざし飛躍の年となりますよう心から祈念申しあげ、新年にあたってのご挨拶といたします。





年頭のご挨拶

代表理事専務 種田 芳雄

明けましておめでとうございませす。組合員の皆様方には平成25年の新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。日頃より農協事業の推進に深いご理解と、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

平成24年は気象変動の大きな年となりました。融雪が遅れ心配しましたが4月下旬の好天を得て融雪が進み春耕作業も平年の2・3日遅れで始まる事が出来、順調なスタートを切ることが出来ました。6月の雨量が9ミリと非常に少なく農作物の生育が心配されましたが9月の天候が平年より高く推移し、水稲は豊作となり畑作野菜に於いてもまずまずの収穫量を確保することが出来ました。しかし、アスパラ・小麦に於いては早魃の影響を受け減収となり、全道的に作柄の良かった馬鈴薯、南瓜、玉ネギ等は荷がだぶつき値を下げました。加えて漬物の〇157問題の風評被害を受けた葉菜類は生産費を割り込む価格となり一部の圃場で収穫を諦める残念な結果となり

ました。酪農畜産は生乳に於いて103%の乳量を確保しておりますが畜肉価格が値を下げしております。また、世界的に穀物の作柄が悪く飼料価格が値上がりしており経営を圧迫しております。青果・畜産に於いて価格の低迷が続く作型、作目の違いによる差が生じた1年となりました。次年度に向け農畜産物のさらなる販売促進を図るとともに価格安定対策確立に向け系統を通じ働きかけを強化して参ります。今年1年間、組合員皆様の農業への取組と日々のご努力に敬意と感謝を申し上げます。

さて、平成22年度より3ヶ年で取り組んで参りました第2次地域農業振興計画・中期経営計画が平成24年度で最終年となりました。この間農業施設の整備を始め関連施設の充実を図るとともに購買事業の本支所一元に向けた取組、出向く体制の取組など次期計画に引き継ぐ体制づくりも進めて参りました。次期、第3次地域農業振興計画・中期経営計画は

平成25年度から5ヶ年計画（平成25年度～29年度）を表し24年度より計画樹立に向け作業を進めております。皆様へのアンケート・青年部、女性部との意見交換・生産組織、生産部会との意見交換を踏まえ12月の地区別懇談会で計画の骨子（原案）について示した所でございます。合併9年目を迎え今後5年・10年先の地域農業を見据え取組を進めて参ります。

種々の状況を勘案すると10年後の組合員戸数を約500戸程度と想定されます地域農業の維持・確立を目指す新規就農者の養成や農業後継者の育成に努めることは基より強い農業経営基盤の拡充を図る事が必要と考え諸対策を進めて参ります。中期経営計画に於いてもこの事を踏まえ営農・販売・購買が一元的な取組みが出来体制づくり、合わせて「出向く体制」の構築に向け部門集約を始め事業の合理化を進めて参ります。

日本経済が低迷の中、TPP参加の声が経済界や政府の中から出ております。本道は農業立国です。農畜産物の関税が撤廃される事があれば大打撃を受け農業の存続が危ぶまれます。TPP参加は断固反対阻止をしていかなければなりません。さらなる反対運動に取り組んで参ります。

す。

国内政治が不安定で政策が前に進まない今日、農政もまた将来方向が見えにくい状況ですが、我々農業者は、安全で安心な良質の食糧の供給に努めることが消費者より強く求められております。本年も組合員皆様と役員一体となって産地ブランド確立に向け、地域農業の発展に頑張る参りますので、ご指導、ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。

この一年が皆様にとってご健勝で活躍されますことと、豊穡をご祈念申し上げ年頭のご挨拶といたします。





年頭のご挨拶

常務理事 近藤 文隆

新年明けましておめでとうござい
ます。

組合員の皆様におかれましてはご
家族そろって新春をお迎えのことと
お慶び申し上げます。

昨年中は農協事業へのご理解、ご
協力に感謝申し上げます。

昨年は雪解けが遅く心配されまし
たが、4月下旬からの好天高温によ
り作業が順調に進み、干ばつの影響
を受けた一部の作物を除き水稻をは
じめとして収量的には良い1年であ
りました。しかしながら、夏の猛暑、
浅漬けのO157発生による風評被
害、原発被害等の影響により青果な
どの作目では例年になく価格が低迷
を続け、寒冷地作物の代表である甜
菜は秋の高温により低糖度と生産者
の皆さんの汗が報われない結果とな
りました。夏のゲリラ豪雨、9月の
温暖な気候、さらには12月上旬の大
雪と従来の気候が大きく変化した1
年だったと感じております。

日本国内に目をむけると一昨年の
3・11東日本大震災の復興が進まず、
経済をみると依然とした世界的な経
済不安の影響を受け景気が低迷し、
デフレ経済が続く多くの農畜産物価
格は安価で流通する一方、石油製品

や濃厚飼料などの輸入依存の高い生
産資材は高騰を続けております。さ
らに国政をみるとTPPなどの農業
交渉の行方はもちろんのこと、衆議
院解散により今後の国政も不透明で
あり予断を許さない状況にあります。

このような不透明な状況でありま
すが、農協では平成25年度から5か
年の第3次地域農業振興計画、中期
経営計画樹立に向けた策定作業を
行っております。12月の地区別懇談
会において基本的な考えを説明し、
多くのご意見をいただきました。再
度、ご意見を踏まえ検討をして参り
ます。当農協は平成17年2月に近隣
3JAが大同団結して以来、今年で
9年目を迎え、本実施計画期間中の
第2年度には10年の節目を迎えま
す。このような不透明、厳しい環境
下であります。地域農業がいかに
進むべきか、いかに維持発展させる
か、組合員の皆様をはじめ各関係機
関のご協力をいただきながらともに
取り組んで参りたいと存じます。
最後になりますが、皆様のご健勝
とご多幸をお祈りするとともに豊穰
の秋を迎えご苦労が報われる年とな
ることをお祈りし新年のご挨拶とい
たします。

◎年末年始の営業の御案内

		12月29日(土)	12月30日(日)	12月31日(月)	1月1日(火)	1月2日(水)	1月3日(木)	1月4日(金)	1月5日(土)	1月6日(日)	1月7日(月)
風連本所	金融共済	休業	休業	休業	休業	休業	休業	8:45~16:30	休業	休業	
	(ATM)	(9:00~15:00)	休業	休業	休業	休業	休業	(8:45~18:00)	(9:00~15:00)	休業	
	スタンド	7:00~21:00	7:00~21:00	7:00~18:00	休業	8:00~18:00	8:00~18:00	7:00~21:00	7:00~21:00	7:00~21:00	
	(ピット)	(8:30~17:30)	休業	(8:30~12:00)		(休業)	(休業)	(8:30~17:30)	(8:30~17:30)	休業	
他業務	8:45~12:00	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	
名寄支所	金融共済	休業	休業	休業	休業	休業	休業	8:45~16:30	休業	休業	
	(ATM)	(9:00~15:00)	休業	休業	休業	休業	休業	(8:45~18:00)	(9:00~15:00)	休業	
	スタンド	7:00~21:00	7:00~21:00	7:00~18:00	休業	8:00~18:00	8:00~18:00	7:00~21:00	7:00~21:00	7:00~21:00	
	(ピット)	(8:30~17:30)	休業	(8:30~12:00)		(休業)	(休業)	(8:30~17:30)	(8:30~17:30)	休業	
他業務	8:45~12:00	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	
智恵文支所	金融共済	休業	休業	休業	休業	休業	休業	8:45~16:30	休業	休業	
	(ATM)	(9:00~12:00)	休業	休業	休業	休業	休業	(8:45~17:00)	(9:00~12:00)	休業	
	スタンド	8:45~12:00	休業	休業	休業	休業	休業	8:45~17:00	休業	休業	
	他業務	8:45~12:00	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	

平常通り営業



年頭のご挨拶

上川農業改良普及センター名寄支所

支所長 渋谷幸平

新年あけましておめでとうございませう。皆様方には、新春をご健勝で迎えられましたことを心よりお喜び申し上げます。

昨年は、道央、道北部を中心とする大雪により、融雪が平年に比べ大幅に遅れました。名寄も平年に比べ、融雪期は10日遅れて4月24日となりました。しかし、4月中旬以降、好天が続き気温も高めに経過したため、春耕は大きくは遅れることなく始めることが出来ました。その後、7月にかけて大変な少雨に経過し、畑作物や園芸作物の生育に少なからず影響する結果となりました。7月に入り、漸くまとまった降雨があり各作物とも遅れた生育を少しずつ回復をさせていきました。

小麦については、大事な時期が少雨に推移したため、平年に比べ減収となりました。しかし、5月下旬以降、高温に経過することが多く8月下旬を過ぎても高温に推移したため、作物全般に生育は平年近くまで追いつくことが出来ました。水稲は冷害危険期の7月中旬の低温により、平年に比べ不稔が多く見られましたが、総粒数が確保されたため平年並の収量が確保されました。昨年変動の大きい気象となりましたが、総じて作柄としては良かったと言えるものと思えます。

壊滅的な被害を受けました。すでに穀物相場は、高騰しており、我々の食卓に影響するのは必至と思われれます。今現在、世界の中で7億人が飢えに苦しんでいると言われ、今後の食料生産はグローバルな視点で考えなければならぬでしょう。農業の重要さは、今後とも強く認識されるものと思われれます。

昨年は北海道全体で見ても農耕期間において、気象による農業被害の少ない年になりました。しかし、依然として集中的な多雨に見舞われる年が続いています。このため、ほ場の排水対策には今後とも留意が必要で、また、高温に伴う特異的な病害虫の発生も見られます。例年発行的な「営農と生活のしおり」を今年も営農の参考にしていただければと思います。

今も東日本大震災と原発事故によって、国の在りようが問われる変革の始点に立たされています。また、世界経済が停滞する中で、日本農業をどう守って行くか、TPP問題も含め先の見えない時代に突入しています。安全安心そして安定供給という北海道農業の目指す姿は、変わらないものと思えます。今後とも、所員一丸となって有益な技術情報を提供できるように、皆様や関係機関のご協力をいただき努力して参りますので、よろしくお願ひします。今年が豊穡で、名寄市農業にとって一層の飛躍の年になることを祈念しまして年頭のご挨拶といたします。

JAフレッシュマンフェア

「社会人になったら、まず車」と、お考えのあなたへ！
あなたのカーライフをトータルサポートするJAでお考えください。



新☆車
中古車

JAなら、どのメーカーでも見積もりOK！！ほしい車が沢山あっても1ヶ所で見積もりが揃います。
中古車も独自のネットワークで希望に沿った車種をすぐにご用意いたします。

ローン

JAなら低金利の「マイカーローン」でラクラクお支払い。欲しい車がより身近に！！

保険

JA共済は掛金がおトク。更に値引率も高く、年数が経つほど差が出ます。また、JAならではの、「自賠責セット割引」あります。

整備

車検、一般整備はもちろん車に関することなら何でも「メカニックセンター」にお気軽にご相談下さい。

お問い合わせ JA道北なよろ メカニックセンター

TEL・FAX(直通) 01655-3-2168

謹賀新年

平成二十五年元旦

道北なよろ農業協同組合

代表理事組合長	中島道昭	理事(購買)	米澤俊一
代表理事専務	種田芳雄	理事(営農)	山崎一浩
常務理事	近藤文隆	理事(購買)	伊東浩次
総務委員長	清水清隆	(代表監事)	清水秀満
営農委員長	村上清	監事	鷲田友貴
購買委員長	佐々木昭二	監事	金子孝雄
理事(総務)	平間富雄	監事	大内茂喜
理事(営農)	小川健二	※営農・購買委員長は総務委員を兼ねます。	
理事(購買)	中村耕司		
理事(営農)	遠藤俊博		
理事(営農)	清水和彦		
理事(営農)	小川和則		
理事(総務)	東野秀樹		



道北なよろ農業協同組合

◆ 監査室 審査役	松崎 茂美	◇ 購買課 長	林 龍一
◆ 智恵文支所 長	筒井 尚哉	◇ 営農課 長	齊藤 祐次
◆ 名寄支所 長 (兼 総務課 長)	斉藤 宏治	◇ 総務課 長	大塚 敏弘
◆ 購買部 次長	又村 明仁	△ 智恵文支所 △	
◆ 販売部 次長 (兼 青果担当)	佐藤 昌規	◇ 購買課 長	高橋 邦彦
◆ 総務部 次長 (兼 総合企画課 長)	米村 敏明	◇ 畜産課 長	成田 利昭
◆ 購買部 長	合田 政行	◇ 農機車輛課 長	藤原 武憲
◆ 販売部 長	太田 忠夫	◇ 燃料課 長	枝 豊治
◆ 営農部 長	寺田 勝志	◇ 購買課 長	中山 勝憲
◆ 金融共済部 長	石山 健一	◇ 青果課 長	稲田 正人
◆ 総務部 長	野崎 芳裕	◇ 農産課 長	池田 智
◆ 監査室 室長 (兼 事務)	中村 静男	◇ 営農課 長	安達 秀一
		◇ 共済課 長	奥山 克志
		◇ 金融課 長	舟山 利昭
		◇ 審査課 長	秋葉 哲哉
			宗片 浩樹

迎春

平成二十五年元旦

グリーンアスパラ部会

部長 木田芳夫
副部長 後藤晴正
〃 磯田豊

南瓜部会

部長 桶谷進
副部長 南原政一
〃 幕田敬一

葉菜部会

部長 山本守幸
副部長 越孝則

百合根部会

部長 後藤忠
副部長 廣島俊一

玉葱部会

部長 谷島智仙
副部長 大野益美

コーン菜組合

組合長 木之内薫
副組合長 武田修一

花き生産組合

組合長 柿川博暁
副組合長 泊り雅幸

長葱部会

部長 永井健一
副部長 今村芳彦
〃 山口耕平

西瓜・苺・メロン部会

部長 阿部和浩
副部長 石谷邦明

ピーマン部会

部長 日野勇一
副部長 永井博宗

トマト部会

部長 住田信幸
副部長 齋藤覚

ピヤシリアスパラ研究会

部長 宮下昌樹
副部長 松下良行

食用馬鈴薯生産部会

部長 宮田雅祥
副部長 岩崎隆

加工馬鈴薯部会

部長 北野智明
副部長 伊東浩次

J A道北なよろ青年部

部長 山家智彦
副部長 遠藤貴広
〃 高橋尚幹

J A道北なよろ女性部

部長 上口里美
副部長 矢吹祐子
〃 阿部敬子

J A道北なよろ女性部

名寄支部ひまわり

代表 平間貴子
副代表 今田三千代

J A道北なよろ女性部

智恵文支部六花の会

代表 川辺幸恵
副代表 越崎晴美

智恵文種馬鈴薯部会

会長 西桜敏広
副会長 佐久間博之

智恵文馬鈴薯機械利用組合

組合長 遠藤貴広
副組合長 越崎孝則

智恵文コーンハーベスター

組合長 橘義孝
副組合長 山本恵

智恵文コントラクター利用組合

組合長 山口淳
副組合長 池田大介

J A道北なよろ外国人技能実習生

会長 島田日出男
副会長 阿部克彦

名寄市もち米生産組合

組合長 伊賀敏彦
副組合長 村中洋一
〃 泊り雅幸

風連支部

支部長 伊賀敏彦
副支部長 桶谷繁志
書記長 泊り雅幸

名寄支部

支部長 村中洋一
副支部長 岡元政美
〃 水間健嗣

うるち米生産組合

組合長 安達啓治
副組合長 今村芳彦

J A道北なよろ酪農部会

部長 水間友幸
副部長 平間孝宏
〃 佐藤信明

J A道北なよろ畜肉部会

部長 鈴木正
副部長 沖沢実

J A道北なよろ酪農ヘルパー

組合長 佐藤文博
副組合長 水間博文
〃 尾関章一

風連町酪農振興会

会長 金原勇作
副会長 大村一秋

風連馬事振興会

会長 山崎吉晴
副会長 渡辺孝



JA道北なよろ利用者

年金友の会
 会長 安達 住義
 副会長 泉谷 昭夫
 〃 柴田 幹造

名寄農民連盟

委員長 中村 敏夫
 副委員長 東海 伸演
 書記長 林 哲央
 書記次長 岡元 政美

JA道北なよろ智恵文支所

年金友の会
 会長 新井 邦一
 副会長 菅野 徳市
 〃 木之内 與

智恵文農民連盟

委員長 岩崎 隆
 副委員長 斉藤 正光
 書記長 田中 康雄
 書記次長 川辺 勝重

風連町農業家屋火災共済組合

委員長 山崎 林治
 委員長代理 遊佐 俊充

風連町農民連盟青年部

委員長 新田 司
 副委員長 藤垣 修
 書記長 齋藤 覚

風連町農業青色申告会

会長 古瀬 剛
 副会長 山田 敏一
 〃 日野 勇之

名寄市農業青色申告会

会長 横山 巖
 副会長 宗万 利行
 事務局長 岡元 政美

風連町農民連盟

委員長 森田 義雄
 副委員長 中川 昌文
 〃 五十嵐 康二
 書記長 佐藤 政昭
 書記次長 岡田 裕章



南相馬の学校給食へ

名寄市もち米生産組合が発送

名寄市もち米生産組合（伊賀敏彦組合長）は12月14日、福島県南相馬市の学校給食に「と特産のもち米」はくちょうもち」を発送しました。

名寄市では今春、JA道北なよろ提供のアスパラガスを「自治体スクラム支援会議」で連携している南相馬市へ発送した経緯があることから、名寄市もち米生産組合は市の仲介を得て、もち米を送ることにしました。

今回、発送したのは「24年産はくちょうもち」7俵（1俵60キロ）で、3,800食分に相当。12月17日に南相馬市学校給食センターへ到着し、メニューに餅料理が取り入れられ、名寄特産のもち米を味わってもらいました。

発送作業を終えて、伊賀組合長は「少しでも食べ物から力が湧いてくることができればと願って、もち米を送りました。食から皆さんが元気になっていただければ幸いです。」

村中洋一名寄支部長は「餅を食

べる文化は全国に広まっており、日本一のもち米産地として支援できれぱと思います」と語っています。



JA北海道大会

JAグループ北海道が3年に1度開催しているJA北海道大会が11月21日、札幌コンベンションセンターで開催されました。全道各地の農協や農協連合会などから約1,500人が参加し、当JAの役員も出席してきました。

最初にJA北海道青年部協議会の黒田栄継会長がJA綱領を唱和。JA北海道中央会の飛田稔章会長が「北海道農業が日本の食料基地として安全安心な農畜産物を生産し、安定的に提供するため、持続可能な農業を実現しなければならぬ」と挨拶し、来賓の高橋はるみ知事、北海道経済連合会の近藤龍夫会長らが祝辞を述べました。

大会ではTPP（環太平洋経済連携協定）交渉参加阻止の特別決議も採択され、12月16日投票の衆院選でTPP交渉参加に明確に反対しない政党や候補者は支持しないことも決めました。

また、JA道北なよろの監事および北海道農協青年部協議会の副

会長を務めている金子孝雄さんは「青年農業者として農業を、所得創出の手段としてではなく、地域や日本の食を支え続けるといふ、国益の担い手として続けていく。大会決議は青年部の指針そのものだ。自らチャレンジし、豊かな地域社会の中枢を担うことを決意する。」と力強く意見表明しました。



今号の表紙

今月の表紙は、名寄市風連で農業を営んでいる大久保裕司さん一家です。

(右から)

(父) 正章さん

(妻) 詩織さん

(子) 葵ちゃん

裕司さん

(子) 嘉貴くん

(子) 七海ちゃん

(母) 和子さん

(主な作付品目)

水稲・小麦・グリーンアスパラ

スイートコーン・スイカ



JA道北なよろ青年部
収穫祭

11月22日、JA道北なよろ名寄支所大会議室にて青年部収穫祭が開かれ、青年部とJA職員合わせて約60名が参加しました。余興として青年部がオリジナルイベントを開催するなど、職員を交えて楽しい一時を過ごしました。

また、JA道北なよろ青年部智恵文地区の「馬鈴薯PR用1分間CM」と上川地区青年部大会と全道青年部大会にて放映された「青年部1分間CM」も昨年に引き続き上映されて部員から賞賛の声が聞かれ、終始大盛況のうちに幕を閉じました。



JA道北なよろ女性部

視察研修に参加して

JA道北なよろ女性部

風連支部

柿川

美枝

11月15日、16日と1泊2日の女性部視察研修に参加させていただきました。

15日は早朝6時に風連本所を出発し、雪印メグミルク「酪農と乳の資料館」を見学しました。

入念な検査のもと、私達が安心して口にする牛乳、チーズなどが作られていることをあらためて知りました。

その後、ルネッサンスサッポロホテルで昼食をとり、次の視察場所の北海道コカ・コーラ工場へ行きました。コーヒーが缶に入れられ、箱に詰められるまでの時間はあっという間でした。また大きな倉庫に、各地域のコカ・コーラ工場で作られた色々な種類の飲料水の入った箱の数は圧巻でした。

1日目の視察を終えて、宿泊地の定山溪万世閣ホテルミリオートネに向かいました。

朝が早かったこともあり、部屋でゆっくり過ごしました。

2日目となる16日は、私が楽しみにしていた劇団四季によるミュージカル「マンマ・ミーア！」の鑑賞です。ミュージカルだけに歌唱力は素晴らしく、聞き入っていました。

最後は観客も立ちあがり、一緒になって踊った

り、歌ったり(?)とても楽しい時間でした。劇団四季劇場では、お客様が気持ちよく過ごせるように多くのスタッフが働いていることを知りました。

今回の視察研修は、出発は朝早く、帰りは暗くなってからの到着と慌しいスケジュールでしたが、1泊2日とは思えない程中味の濃い充実したものでした。本部役員、事務局のみなさん、ありがとうございました。

JA道北なよろ女性部

視察研修に参加して

JA道北なよろ女性部

名寄支部

山本

泰子

11月15日、16日早朝からの出発。少し大変でしたが、先ず雪印メグミルク「酪農と乳の資料館」に到着。私事ですが、父が元雪印乳業名寄工場に勤務していたという事もあり、色々な機械等の説明も興味深く聞いて来ました。

例の事件の後、再生するまでの過程は大変だったと思います。今では衛生管理も徹底していて、オートメーション化され、人の手があまり触れない様にして出荷されています。この札幌の工場では200mlを1日70万個も生産しているそうです。バター1個(200g)を作るのに200mlの牛乳を23個も使うって知ってました？

その後ルネッサンスサッポロホテルにてランチ

バイキング。満腹で、大満足。次の北海道コカ・コーラ工場に向かいました。広い広い工場にビックリ。DVDで歴史とか、どうやって作られる様になったか等を勉強。ここも色々な工夫がされていて全てオートメーション化され、たくさん種類の飲み物が作られていると聞きました。在庫管理もコンピューターで制御されクレーン8基が素早く動き回り、出入庫されていました。長い長い廊下を見学しながら歩いたので、いい運動になり、一石二鳥でした。コカ・コーラ社の取り組みとして、自動販売機では節電・エコそして、災害時には、無料で配られるシステムになるとの事です。従業員のユニフォームもペットボトルのリサイクルで作られた生地を使用しています。エコ&リサイクルのお手本となるような会社づくりをされていて、これからこういう会社が増えるといいなと思いつつ、お待ちかねの定山溪万世閣ホテルミリオートネに向かいました。予定よりも早く着いたので、食事までの間ゆっくり温泉につかり、くつろぐ事が出来ました。夕食は「バイキング」盛りだくさんの料理、デザートに舌鼓を打ちつつ、又、満腹です。別腹が更に増えたかも知れません。

次の日は出発まで時間があつたので朝も温泉につかり、朝食はバイキング。なんでこんなにおいしいのでしょうか。自分で作ったり、後片付けしなくてもいいのが最高ですね。おみやげも色々な人を買いました。

バスで札幌市内に向かい、まもなく全日空ホテルでランチバイキング。さっき食べたばかりなのに、少し控え目にしておきました。でもデザートは別腹なんです。

今回のメインである劇団四季北海道劇場までは皆でゾロゾロ徒歩で行きました。始まるまでは眠ったらどうしようかと言っていた人、私もですが、始まった途端会場がシーンとなり素晴らしいステージに釘付けになっていました。母娘の絆、友情、恋、夢、結婚、A B B Aのヒット曲にのせて演じられるドラマ展開。

第一幕はあっという間に終わり、20分の休憩をはさんで第二幕が始まり、クライマックスではちよつと感激ウルル…。その後も息をのむ程のステージでダイナミックな唄声に魅せられ、そして笑いも少し、最後は観客総立ちになり、ペンライトが振られていました。若かりし頃、ミーハーだった時の事を思い出してしまいました。カーテシコールの拍手も鳴り止まず、何回も劇団員の皆さんが出て来てくれました。あつという間の3時間で興奮も冷めやらず、帰りのバスも眠る事なく、気がついたらもう名寄でした。夢のような時間を過ごせた事、久し振りの感動を味わえた事、女性部のお陰です。本当に有難うございました。皆さんご苦労様でした！

JA道北なよろ女性部

視察研修に参加して

JA道北なよろ女性部

智恵文支部

阿部 敬子

11月15日～16日、1泊2日でJA道北なよろ女

性部の視察研修に参加させて頂きました。智恵文支部からの参加者は3名と、とても少なくちよつとさびしい感じでした。今回の視察は芸術鑑賞も盛り込まれ、チケットの関係で申込みメ切が早かったせいもあり全体に参加者が昨年より少なかったのですが、内容の濃い研修でした。

1日目の視察は雪印メグミルクの工場見学から始まり、「酪農と乳の資料館」ではガイドさんに説明をうけながら雪印創立からの歴史を学び、その後工場を見学に行きました。過去の食中毒事件を教訓に徹底した品質管理・衛生管理のもと、私達が毎日飲んでる牛乳が出来る様子を見て来ました。余談ですが雪印のマークの中心にある星はなんの星だか知っていますか？あれは北海道を象徴する北極星だそうです。私も初めて知りました。

2日目の視察は北海道コカ・コーラ札幌工場の見学です。私達がいつも目している商品がここで作られています。工場は清田区清田にあります。その地下水を使っていることも初めて知りました。そして5階建ての高さ、奥行100mもある商品を保管する所があり、すべてコンピュータで管理され、機械が商品の出し入れをするところを見て感動しました。そしてその大量の商品が2週間でなくなることを聞いてビックリです。商品を荷積みする所までオートメーション化されていました。大きなトレーラーに積み込まれ、各営業所に運ばれて、そしていつも私達が目にする赤いコカ・コーラのトラックであちこちの店へ配達され私達の手に届く一連の行程を学んできました。

次の日は芸術鑑賞劇団四季によるミュージカル「マンマ・ミーア！」を見に行きました。私は生のミュージカルは初めてでした。以前TVでキヤッツ、ライオンキングなど宣伝されていた時などもなんとなく見てみたいという好奇心はありましたが実行には至らず、見る機会がありませんでした。「マンマ・ミーア！」ってどんなミュージカルなんだろう？と全く「知識もなく見ていたが出演者の方々の歌と踊りと演技は素晴らしいものでした。今回の作品はラブコメディなので笑いありの楽しいミュージカルでした。今回の視察に参加して見ることができてとても良かったです。



第34回 なよろ産業まつり

8月26日、「第34回なよろ産業まつり」もち米日本一フェスタ」がなよろ健康の森特設会場で開催されました。34回目を迎えた今年は、もち米作付面積日本一をアピールするもち関連イベントのみならず、地元の新鮮野菜や果物、花卉をはじめとする各販売コーナーにもより一層力が入り、約5、500人の来場者が家族や友人たちと一緒に楽しい時間を過ごしました。

名寄市やJA道北なよろで組織する実行委員会が主催となり、午前9時半からの開会式からステージ前には多くの来場者が集まりました。加藤市長の挨拶の後、風連御料太鼓保存会の勇壮な太鼓演奏で開幕致しました。続いて、名寄の観光マスケットキャラクター「なよろう」の着ぐるみが初披露されました。子供や女性を中心に多くの人たちが集まって記念撮影する姿が見られて大好評でした。恒例の人気企画となっている豪華景品が当たる懸賞付餅まき

や、子供用の杵および臼を使ったちびっこ餅つき、6代目もち大使の称号を懸けて戦う「なよろもちつきチャンピオン決定戦」等様々なイベントが行われました。会場では、こちらも恒例のトン

トンコーナー、牛の丸焼きコーナー、農業機械展示コーナー、赤福・きびだんごの販売、ミニ列車運行、こども縁日等の多彩な催しが行われ、午後からは2人1組で一輪車を押して、障害物を乗り越え順位を競う「一輪四脚レース」が行われて各チームが旬の農畜産物を狙って汗を流し、観衆からは大きな声援が送られていました。今年も会場には多くの来場者が訪れ、楽しいイベントに笑顔を輝かせながら大盛況のうちにも幕を閉じました。



地産地消フェアinなよろ

12月1日、今回で第7回目を迎えた2012地産地消フェアinなよろが名寄市民文化センターで開催され、名寄市民をはじめ約1、800人が来場し賑わいました。

会場では様々なイベントが催され、農畜産物の試食などを通して、名寄市の基幹産業である農業や、大きく注目を集める地産地消に対する理解を深めました。本年夏に行われたなよろ産業まつりで決定した6代目もち大使による餅つきの他、名寄産うるち米「こめごころ」の試食や、牛乳・牛肉・豚肉激安限定販売、746煮込みジンギスカンによる新ご当地グルメの「なよろ煮込みジンギスカン」の販売、JA女性部等による雑煮やおこわやながしだんごの試食、JA青年部によるどん菓子の実演の他、手打ちそば愛好会によるそば打ち実演も人気を集めました。

毎年恒例行事である「アイディア料理コンテスト」では、身近にある名寄産農畜産物を使うことがルールで、沢山の応募作品の中か

ら審査が行われました。最優秀賞には古川桜さんの南瓜を使った「雪ひまわり」が最優秀賞に選ばれました。



中央小5年生

稲刈り体験

9月21日、名寄市にある風連中央小学校5年生児童による稲刈り体験が、風連町中央地区の上口忠さん宅の圃場にて行われました。

田植えから稲刈りまで学ぼうと計画しているもので、地域で農業を営んでいる上口さんから圃場の一部100平方メートルを借り、5月28日に田植えを行い、うるち米「ななつぼし」の栽培に取り組んできました。

25人の児童は、秋晴れのなか額に汗を滲ませながら稲刈り作業に当たり、食物づくりの喜びや苦勞を味わいました。



中央小5年生

総合学習

10月3日、食育活動として、風連地区の上口忠さん、JA道北なよろ本所営農課職員により、風連中央小学校5年生を対象に総合学習を行いました。まず、上口さんから「風連地区で米作りが盛んな理由」について説明をし、次いでJA職員から「名寄市の水田面積、特産品」について勉強しました。子供たちは熱心に話を聞き、時折手を挙げて質問をするなどしました。



中央小5年生

収穫祭

11月3日、名寄市にある風連中央小学校5年生児童との収穫祭が同校舎にて行われました。

この収穫祭は、5月28日に田植え、9月21日に稲刈りが行われた風連町中央地区の上口忠さん宅の圃場にて収穫されたうるち米「ななつぼし」をカレーライスで食べるもので、家庭科室にて児童・児童の親御さん・上口さん・JA職員とともに、JA道北なよろから提供された野菜でカレーライスを作りました。

児童達はみな美味しそうにカレーライスを食べ、食物づくりの喜びや苦勞を味わいました。



道北なよろ農協

風連地区で初出荷

9月21日、JA道北なよろ農産物検査場にて、風連地区の24年度産米の初出荷が行われました。加藤名寄市長やJA道北なよろの中島組合長のほか、関係者多数が見守る中、風連地区の佐藤政昭さん、深田哲夫さんが丹精込めて育てたお米は道米改良協会によって検査が行われました。検査の結果見事全量1等米となり、等級と検査印が押印され初出荷した生産者には関係者から記念品が贈られました。



名寄市営牧場

退牧始まる

10月22日より、名寄市営牧場に放牧されていた牛たちの退牧が始まりました。今年度は早魃による草不足が心配されていましたが、その後に雨が降り続いてくれたおかげで牛たちに牧草をたっぷり供給することができました。約5か月自然の中で放牧され、たくましく育った181頭の牛たちは無事に各生産者の元へ帰されました。また、10月26日には母子里牧場で61頭の牛たちが退牧しております。



平成24年度

中国農業技能実習生修了式

平成24年10月29日、智恵文多目的研修センターにて平成24年度中国農業技能実習生修了式が行われました。79名の実習生が修了式を迎え、酪農の実習生以外の実習生は4月からの7ヶ月間の農業実習を終え、10月31日に元気に帰国しました。平成24年3月27日に来日し、日本で農業の知識・技術を学びながら日本語の勉強や日本の文化、地域との交流など非実務の実習も行ってきました。JA道北なよろ種田芳雄専務は「一名寄で学んだ農業技術を中国農業の発展と豊かな農家生活を築くために役立ててくれることを期待しております」と、挨拶しました。



農薬防除技術&水稲・畑作栽培技術&アスパラガス大苗定植栽培技術講習会

11月15日、農協購買課主催でホクレン旭川支所生産資材課より講師をお招きし、名寄市における水稲雑草体系防除について、南瓜突起等細菌病対策について、農薬防除技術及び新剤の特徴及び事例紹介について等の講習会が実施されました。

農薬につきましては、除草剤を中心に殺虫殺菌剤等新剤の特性や薬剤の特徴や大型規格使用によるコストダウン化を次年度に向け推進して参りますので購買事業にご協力を頂くと共に宜しくお願ひ致します。

尚、講習会資料につきましては、購買課資材窓口にて配布しております。次年度の営農にご活用下さい。

また、同日にアスパラガス大苗定植栽培技術講習会を実施し、講師に小川和則

氏、名寄市農業振興センターの宇佐美主任、上川農業改良センター名寄支所の馬場専普をお招きし、アスパラガスの育苗と管理方法等の説明を行いました。



12月6日・7日の2日間、地区別懇談会が風連・名寄・智恵文各地区で開催されました。はじめに中島組合長より今年の農作物の作柄と農業情勢等の報告があり、次いで、参事などから平成24年度の主な事業の取扱見込みと第3次地域農業振興計画・中期経営計画の基本的な考え(原案)について説明した後、組合員の皆様から多くのご意見をいただきました。



地区別懇談会

理事会の経過

第七回理事会

開催日 八月二十五日

- 一、定例監査講評について
監事会報告通り決定
- 二、組合と理事との契約及び自己査定に係る破綻懸念先への貸付及び四、〇〇〇万円超の信用供与対象について
提案通り決定
- 三、外部出資の増口について
提案通り決定
- 四、固定資産の処分について
提案通り決定

第八回理事会

開催日 九月二十八日

- 一、組合員規程の改訂について
提案通り決定
- 二、給与規程の改訂について
提案通り決定
- 三、自己査定に係る四、〇〇〇万円超の信用供与について
提案通り決定
- 四、自己査定に係る破綻懸念先への貸付及び四、〇〇〇万円超の信用供与について
提案通り決定
- 五、組合と理事との契約(貸付)について
提案通り決定
- 六、出資金減口の申出について
提案通り決定
- 七、豊里西施設の売却について

- 提案通り決定
- 八、転貸資金の借入について
提案通り決定

協議事項

- 一、名寄市への要請について
提案通り決定
- 二、J A 大会組織討議について
提案通り決定

第九回理事会

開催日 十月二十七日

- 一、道常例検査の回答について
提案通り決定
- 二、出資金減口の申出について
提案通り決定
- 三、資産査定要領、自己査定マニュアルの一部改正及び担保評価マニュアルの制定について
提案通り決定

第十回理事会

開催日 十二月四日

- 一、定例監査講評について
監事会報告通り決定
- 二、出資金減口の申出について
提案通り決定
- 三、組合と理事との契約(貸付)について
提案通り決定
- 四、てしおがわ土地改良区に対する償還特

- 別対策平準化資金及び事業運営資金の貸付について
提案通り決定

協議事項

- 五、自己査定に係る破綻懸念先への貸付及び四、〇〇〇万円超の信用供与について
提案通り決定
- 六、資産査定について
提案通り決定
- 七、固定資産契約満了に係る要望について
提案通り決定
- 八、平成二十四年度戸別所得補償制度に係る仮渡金対応について
提案通り決定
- 九、平成二十五年度営農計画書策定について
提案通り決定

協議事項

- 一、地区別懇談会の開催について
提案通り決定

JAのあゆみ

- 8月20日 第4回購買委員会
20日~14日 第2 4半期監事監査
- 25日 第7回定例理事会
- 9月28日 第6回営農委員会
- 28日 第6回総務委員会
- 28日 第8回定例理事会
- 10月25日 第5回購買委員会
- 25日 第7回総務委員会
- 27日 第9回定例理事会
- 31日 棚卸監査
- 11月28日 第8回総務委員会
- 28日 第7回営農委員会
- 30日 棚卸監査
- 12月 4日 第10回定例理事会



職員の動き

退職

山崎 杏菜 平成24年12月31日

販売部青果課青果係

大変お世話になりました

平成24年度 役員研修報告書

研修先 フィリピン・マレーシア・シンガポール
 日程 平成24年11月18日(日)～24日(土) 6泊7日
 参加者 種田芳雄・佐々木昭二・中村耕司・遠藤俊博・清水和彦
 小川和則・伊東浩次・太田忠夫(職員)

この度役員視察研修として11月18日より6日間、東南アジアの農業事情について役職員8名により視察研修を行いました。現在、国の重要課題としてTPP問題があり、積極的な推進の状況が今後の農業に与える影響は計り知れないものと考えております。TPP問題に直面している現在、組合員とともに対応しなければならない課題と今後への対応への参考なるものがあると考え東南アジアの状況と農業生産、流通構造を視察目的に研修先を選びました。

フィリピンの農業

この国は、総面積は約30万km²でおおよそ北海道を除いた日本の面積に相当し、耕地は国土の約17%です。フィリピン群島は環太平洋火山帯に属しているため火山が多く、ルソン島のタール火山をはじめ、イサログ火山、ミンダナオ島のアポ火山、マトム火山山麓の火山灰地帯です。

熱帯の火山灰土壌は「高い肥沃度と良好な生物学的、理学的性質をもっているため、熱帯地方における農業用土壌の中で最善のもの」と言われています。熱帯の火山灰土壌はフィリピンのほかに、インドネシア、中央アメリカの諸国にも分布しています。

農業は国内総生産(GDP)の15%を占め、重要な経済部門の一つとなっている。農業生産は、米、トウモロコシなどの国内向けの食料作物と、ココナッツ、サトウキビ、バナナ等の輸出用換金作物に大別される。前者は小規模経営であるが、後者はスペイン、米国の植民地時代に形成された大農園が主体である。なお、主食のコメは、人口増加による消費量の増加、経済発展に伴う水田の転用などにより1995年から輸入している。主要な農産物は、米、トウモロコシ、ヤシ油、砂糖、タバコ、バナナ、マンゴー、その他南国フルーツです。

稲作について

フィリピンでは、1年に3回収穫できます。雨季の終わりが最初の田植えになり、収穫後、耕し次々に田植えをします。収穫量も最初100と致しますと、二回目は70%、三回目は50%を切ります。要因としては、土壌の肥料不足、手作業の土壌改良のためです。肥料技術向上、土壌改良をしますと、100%近い収穫が見込まれます。

フルーツについて

フィリピンにおける果物の生産はバナナが多くて全体の25%で1位、パイナップル19%、マンゴー18%がこれに続いています。

日本へはダバオを中心にミンダナオ島から、ドール、デルモンテ、住友商事により生産・輸出されて、栽培、収穫から船積みまでを一貫して行なう大資本による輸出産業になっています。技術向上によりいつでも収穫出来るようになっています。

自給率の低下

人口の急増に追いつかず自給率が年々下がっています。主食の米も、今では輸入して補っているのが実情です。農業改良がこの国の未来に関わって重要なことは間違いありません。



国際稲研究所(IRRI)

国際稲研究所は、急激な人口増加をたどるアジア地域において米の生産増大を目的とし、60年にフィリピンに設立され、62年から正式に活動を開始した。同研究所では、稲の品種改良全般について広範な研究を実施しており、60年代後半の「緑の革命(グリーン・レボリューション)」をまき起こしたIR8を始め、現在までに、IR20、IR22、IR24、IR26など一連の高収量品種の育種に成功している。また、世界の稲に関する技術文献の収集、保存、研究成果の出版、関係各国及び諸機関等との共同研究の実施、アドバイザーの派遣、研究員の受け入れなどを行っている。

現在、農業研究に関しては、先進諸国、開発途上国、国連諸機関その他から成る国際農業研究協議グループが結成されているが、国際稲研究所は、その協議グループ傘下にある研究所として農業研究分野における国際協力体制の重要な一環を担っている。

日本からの国際稲研究所に対する援助は、70年度から開始され、同年度には、3,052千円、71年度には、20,452千円、72年度には17,520千円を拠出し、73年度には、従来の協力部門に加え、新たに同研究所の植物生理学部門の運営経費51,920千円を加え前年度の4倍に当る総額70,464千円、74年度には、81,160千円を拠出した。75年度には、食糧問題が顕在化している現在、本研究所の果たしている重要な役割に鑑みて、これに対しわが国としても積極的に支援する必要があるところから、IRRIの新研究プログラムに対し重点的に援助すべく前年度の約2.5倍に当る207,805千円の拠出が認められている。

マレーシアの農業

国土の6割を森林が占め、農用地のうち4割がパーム油、3割がゴムの栽培地であり、マレーシアの農林水産業は、パーム油、ゴム、木材等の一次製品の生産と輸出に特徴づけられる。1960～70年代前半にかけて世界的な一次産品需要の拡大を背景に農林水産業は順調に発展したが、70年代後半以降、周辺諸国の一次産品の拡大に伴う国際競争の激化、需要の伸び悩み等に直面し、近年、農林水産業の成長率は徐々に低下しつつある。また、国民経済全体に占める農林水

産業の相対的な地位も、工業化の進展、石油資源の開発等非農林水産業部門の発展に伴い、年々低下しているが、GDP構成比は9.6%と依然、国民経済の中で重要な地位を占めている。

ヤクルト マレーシア工場

ヤクルトがマレーシアで製造、販売を開始したのは2004年2月です。将来のイスラム圏市場参入を見据えて会社自体は1987年に設立していたが、100%独資で進出できる制度環境が整うのを待ち、02年の製造ライセンス取得、04年の営業開始となった。ヌグリスンビラン州スレンバンに工場を持ち、スランゴール州シャアラムの本店を中心にペナンやマラッカなど8カ所の事業所を展開している。「ヤクルト・エース」と糖分をおさえた「ヤクルト・エース・ライト」の2製品を生産、日産能力は32万2,000本。希望小売価格は80ミリリットル入り容器5本セットで、エースが4リンギット(日本円108円)、エースライトが4.5リンギット(日本円121円)基本的に自社の営業担当が冷蔵車で約9,000店へ直接納品するほか、ヤクルト・レディと呼ぶ販売員による直接販売も08年から本格スタート、現在は約350人がマレー半島西部都市を中心に活動している。年間の生産量は毎年約3万本のペースで伸びている。このマーケットの特徴とはまずは多民族国家の多様性だろう。人口約2,800万のうちの約6割を占めるマレー系は、実は保守的で新しいものにすぐ手を出すということはない。主力顧客は、健康志向が高く新しもの好きな中華系のアッパーミドルクラスです。事業展開に際してネックになる点は厳しい広告規制だ。マレーシアには厳格なヘルスクレーム法があり、「この製品は健康にいいですよ」といった宣伝文句が使えない。長年にわたる研究成果を背景とした、ライバル製品との圧倒的な品質の違いをアピールしたいヤクルトにとってハードルとなっている。以前、創業者の代田稔博士を紹介する広告を作り「ドクター・シロタ」と表記したら、「ドクターは医薬品との関連をイメージさせるのでだめだ」と当局からストップがかかった様です。この工場でも最も興味深いのはハラルマークの取得。

日本人には馴染みの薄いイスラム教ですが、世界全体のイスラム人口は15.7億人と人口全体の4分の1弱の22.9%を占めています。

イスラム圏で食品を販売する為にはハラルマークの取得が必要で、これはイスラム法に則し、生産加工された食品である事を認めるもので、イスラムを信仰する人にとってこのマークのない食品を食べる事は戒律を破る事になるため、イスラム圏への食品産業の進出にとっては取得が最優先の課題となります。

このヤクルト工場がマレーシアに参入した理由も、イスラム教信仰の深い当地で、現地スタッフを確保、また、ハラルマーク取得が商品のユーザー層の幅を広げ、隅々まで世界に進出することが垣間見れた。日本では沢山のの人に親しまれるヤクルト。国内ではトクホのマークで流通し消費者ニーズに答えているが、世界をマーケティングするうえで郷に入っては郷にしたがえということを感じてまいりました。従前の包和したマーケットから、世界人口の2割強、約16億人といわれる新たなイスラム圏のマーケットへの進出は、それらの国の今後の経済成長の可能性を含め企業の存続をかけた必然の選択といえます。



シンガポールの農業

シンガポールは710平方キロの狭い土地に500万人もの人口を抱える。農地はほとんど無く、食料供給の大半は周辺国をはじめとする輸入に依存している。食料自給率は公表されていないが1割未満である。比較的自給率が高いのは、約23%の鶏卵(他魚約4%、葉野菜約7%)である。調達先国を分散することにより食料供給のリスクを回避している。農地は島内6箇所に1,465haの農業団地を設定している。認定農場数は248件(2008年現在)。土地は全て国有地で、20年の賃借契約による使用が主である。「アグロテクノロジー・パーク」構想による外資の誘致・農場規模拡大と集約化を目標にしている。

国民

住民は、華人(中華系)が76.7%、マレー系が14%、インド系(印僑)が7.9%、その他が1.4%となっている。華人、マレー系、インド系からなる複合民族国家のため、公共メディア、文化一般に3系統の文化が共存するが、共生しながらもそれぞれ異なるコミュニティーを形成している。

最終日シンガポールでは、チャイナタウンや現地市場を視察。見慣れない食材や販売環境を視察。ウェットマーケット(Wet Market)とは床が濡れているマーケット…つまり魚介類、肉、果物、野菜などの生鮮食品を売っているため、床がいつも濡れているという意味。生鮮食品のほか、お花、乾物、衣料品など、いろいろな珍しいものを売っています。

やはりここでもいたるところにハラルマーク。様々な文化や人種が住むこの国は大変活気があった。しかし自給資源がないがうえ観光と商業大国として成長したこの国は、物価が高く特に自動車は輸入品として関税が高く、また車に乗るための権利取得にも高額の課税がなされ日本国内で乗用車として乗る自動車が、高級乗用車なみの値段で流通している。



おわりに

この度は、6日間の日程で3か国という日程で研修に望みました。6日間で3か国。大変貴重な経験をさせていただきました。しかしながら世界では、日本とは違うそれぞれの発想で経済が成り立ち、文化や人種に合わせ経済が成り立ち、成長を目指していました。またどの国も若者が多く活気がありました。私たちが住む日本でも日々経済活動は行われ、また、目まぐるしく政治も動いてはいる。そうした中、ふと海外に目を向けると普段とは違う視点から情報が入ってきて、農業生産の分野に関しては、日本は技術的には現状進んでいますが新鮮な発想感覚を肌で感じることはできませんでしたが、これからのアジアの国々の潜在的な生産力、可能性を思うとき経済活動を行う農協としては現状に満足してはいけなさと痛感しました。異国に行き様々な人種と交流し考えを聞くことで、改めて世界のマーケットの広さを感じた。美しく広大な大地を所有する私たちは、どこの国にもない素晴らしい財産を持っている。このことに今一度経ちかえりリスクの多い課題からより最善な手法を模索し慎重に検討実行してゆくべきと感じました。目指すべき将来に向き合い強固な農業、農協経営に変えてゆきたいと感じました。

名寄市農業振興センターからのお知らせ

平成24年度 名寄市農業振興センター 農作物実証試験の結果報告

本年度実施した実証試験の中から、今年の夏・秋号でご紹介した
かぼちゃの試験について結果を報告いたします。

【南瓜施肥栽培法試験】

- ・JA道北なよろ販売部との連携事業として、当地区に適した栽培方法を確立するための施肥栽培法試験を、「味皇」(みかど協和)、「ほっこりうらら」(タキイ種苗)の2品種にて実施いたしました。

○試験内容

- ①栽培法比較試験 セル苗定植栽培とポット苗定植栽培の比較
- ②施肥法比較試験 基肥・追肥量生育比較試験(下表参照)

○試験区設定(各品種セル苗定植・ポット苗定植区を設置)

ほっこりうらら (6区×セル・ポット)		基 肥			味 皇 (4区×セル・ポット)		基 肥	
		N5	N10	N15			N5	N10
追 肥	追肥なし	N5+0	N10+0	N15+0	追 肥	追肥なし	N5+0	N10+0
	N5	N5+5	N10+5	N15+5		N5	N5+5	N10+5

※例 N10+5～基肥チッソ 10kg / 10a + 追肥窒素 5kg / 10a (全層にて施肥)

○栽培概要

- ・ほっこりうらら 播種：5/23 セル苗定植：6/8 ポット苗定植：6/17 収穫 9/3～
 - ・味皇 播種：6/6 セル苗定植：6/25 ポット苗定植：6/29 収穫 9/18～
- ※栽植密度 416株/10a (300cm×80cm)

○結果と考察 (一部試験結果の抜粋)～ [次ページのグラフ参照](#)

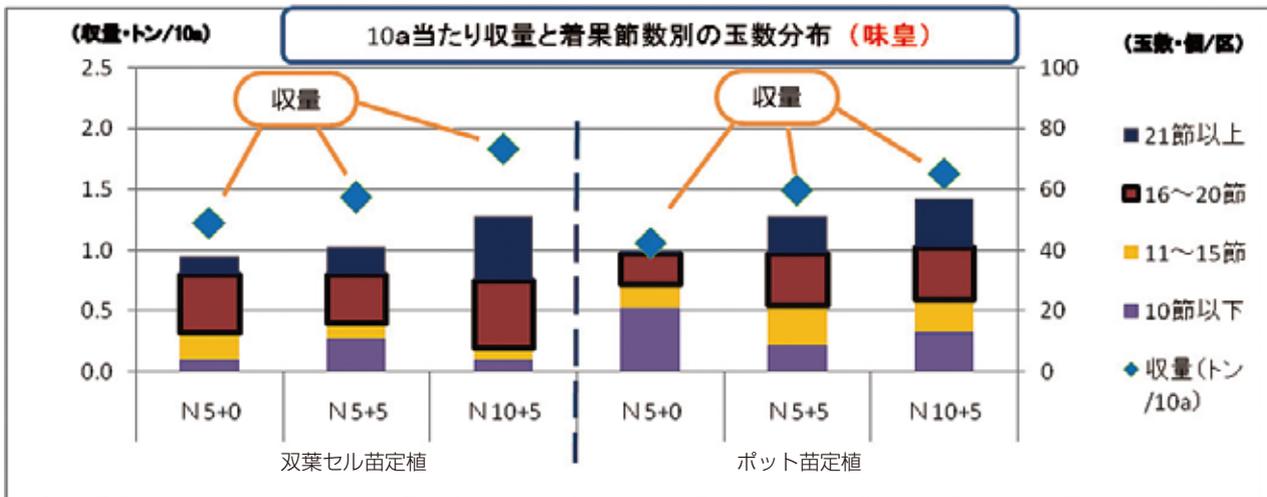
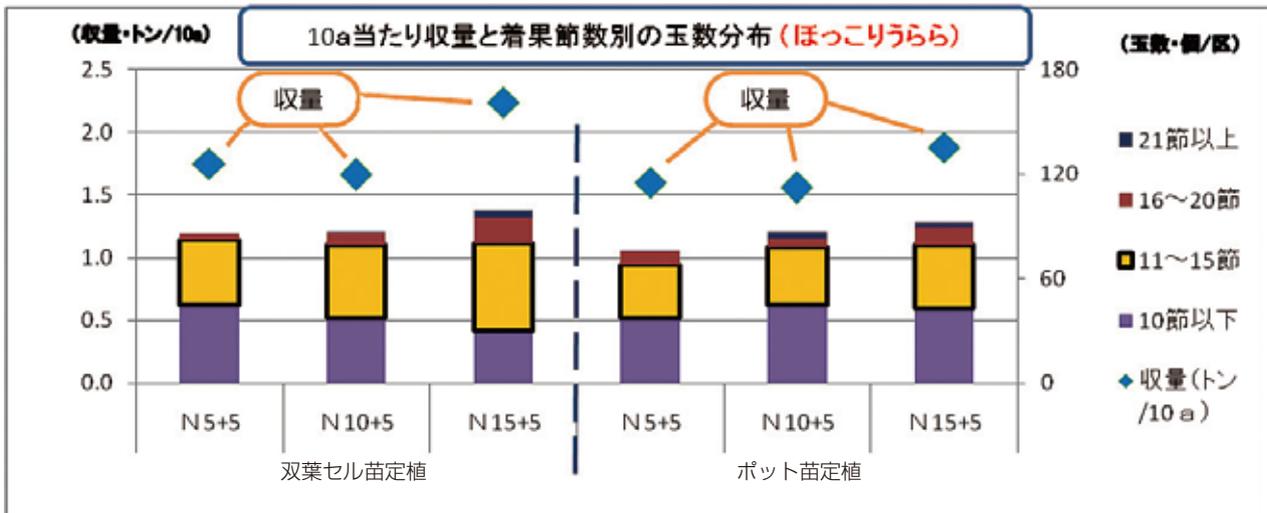
【ほっこりうらら】

- ・収量を比較すると、セル苗区のほうがやや多収となりました。
またセル苗区・ポット苗区ともにN15+5区で最も多収となりました。
- ・着果節についてみると、セル苗区では肥料が増えるにつれて10節以下の着果数が減少し、11～20節の着果数が増加しました。特に11～15節(グラフの黒枠で囲んだ部分)で顕著に見られました。
ポット苗区でも増肥に伴い11～20節の着果数は増加していますが、セル苗区よりも10節以下の着果数が多くなりました。

【味 皇】

- ・収量を比較すると、セル苗区とポット苗区ではそれほど差は見られませんでした。また、セル苗区・ポット苗区ともに肥料の増加に伴い収量が増加しました。
- ・着果節についてみると、セル・ポット区ともに肥料の増加に伴い21節以上が増加しました。
特にセル苗のN10+5施肥区では4割以上が21節以上の着果となりました。
- ・ポット苗区においては20節以下、もしくは15節以下の着果数でセル苗区を上回っており、ポット苗区の着果は比較的低い位置で安定する傾向が見られました。

名寄市農業振興センターからのお知らせ



本年度のかぼちゃの試験では、両品種ともつるの生育が旺盛となり、多肥区では高い収量が得られました。ただし多肥により着果節が遅くなる傾向も見られ、特にセル苗の多肥区では顕著に着果節が後半に移動する傾向が見られました。

8月以降の高温により登熟が進み、収量は得られましたが、後半（特に20節以降）に着果した果実については平年、あるいは低温年では出荷に至らない可能性もあり、リスクも考慮して栽培法を選択することが重要となります。



⇐6/8
うららセル苗



8/14⇨
うらら着果の様子

○その他の実証展示に関するお問い合わせ・ご質問等は下記までどうぞ。

【 名寄市農業振興センター 名寄市風連町緑町 396-2 TEL 01655-3-2258 】

国が支える 安心が大きくなる

担い手積立年金

【愛称】

～ しっかり積立て、がっちりサポート 安心で豊かな老後を ～

- ☆ あなたの老後生活への備えは十分ですか？
- ☆ 年金は家族一人ひとりについて準備することが大切です。
- ☆ 老後の備えは国民年金プラス農業者年金が基本です。

① 65歳の農業者の方の平均余命は
男性22年(87歳)、女性27年(92歳)

老後はお金の心配をせずに暮らしたいものです。その間予測不可能な経済変動があり、思わぬケガや病気もあります。

※ 日本人の平均余命は男性84歳、女性89歳となっており、農業者年金加入者の平均余命の方が長くなっています。

② こんなにかかる老後生活
(現金支出で年額約280万円)

高齢農家世帯(世帯主が65歳以上の夫婦2人)の家計費は、現金支出で月額約23万円が必要となります。

③ 国民年金の支給額(年額158万円)

農業者の皆さんが加入している国民年金の支給額は、40年加入で月額約6万5千5百円、夫婦あわせて月額約13万1千円です。



このように、豊かな老後生活のためには、国民年金だけでは十分と言えず、老後の生活費は自分で準備する必要があります。

サラリーマンは国民年金(基礎年金)の上乗せ年金として、厚生年金や共済年金(厚生年金のモデルケースでは夫婦お二人で年額約280万円、月額約23万円)を受け取っています。

農業者の皆様も、メリットがたくさんある**農業者年金**に加入して安心で豊かな老後を迎えましょう。

◆ 農業者年金に加入すれば～農業者年金の支給額(年額)の試算◆

加入年齢	納付期間	運用利回り1.35%の場合		運用利回り2.00%の場合	
		男性	女性	男性	女性
20歳	40年	66.1万円	57.0万円	75.4万円	65.1万円
30歳	30年	46.5万円	40.1万円	51.6万円	44.5万円
40歳	20年	29.1万円	25.1万円	31.4万円	27.1万円
50歳	10年	13.7万円	11.8万円	14.4万円	12.4万円

(注) この試算は、通常加入で保険料月額2万円で加入し、65歳までの運用利回りが1.35%及び2.00%、65歳以降の予定利率が1.35%となった場合の試算です。
運用利回り1.35%は制度発足以降の10年度間の運用利回りの平均です。
予定利率1.35%は、農林水産省告示(H24.4.1施行)により定められている率です。

農業者年金の特徴

☆ 農業に従事されている方は誰でも加入できます。

60歳未満の国民年金第1号被保険者(国民年金保険料納付免除者を除く。)であって年間60日以上農業に従事している方は誰でも加入できます。配偶者や後継者など家族農業従事者の方も加入できます。

<家族一人ひとりの年金を！ 今、女性の新規加入者が増えています。>

☆ 少子高齢時代に強い年金です。年金資産は安全性を重視して運用しています。

自ら積み立てた保険料とその運用益(付利)により将来受け取る年金額が決まる「積立方式(確定拠出型)」の年金です。少子高齢化が進んでも制度の安定性は損なわれません。

(注):運用の結果得られる年金原資が、積み立てた保険料の総額を下回らないという保証はありませんが、安全性を重視した運用方法や、65歳の年金裁定時に運用収入の累計額ができるだけマイナスとならないようにする準備金の仕組み等を導入しています。

☆ 保険料は自分で選べ、いつでも見直しできます。

自分が必要とする年金額の目標に向けて、保険料を自由に決められ(月額2万~6万7千円の間で千円単位)、経営の状況や老後設計に応じていつでも見直せます。

☆ 終身年金で80歳までの保証付きです。

農業者老齢年金は、原則65歳から生涯受け取ることができます。

仮に80歳前に亡くなられた場合でも、80歳までに受け取れるはずであった農業者老齢年金の額の現在価値に相当する額を、ご遺族(死亡者の死亡時に同一生計であった、配偶者、子、父母、孫、祖父母又は兄弟姉妹の順位)に死亡一時金として支給します。

☆ 税制面で大きな優遇措置があります。

☆ 支払った保険料は、**全額(1人当たり最高年額80万4千円)が社会保険料控除の対象**となり、**所得税・住民税が節税になります(支払った保険料の15%~30%程度が節税)。**

☆ 保険料を農業者年金基金が**運用して得られる収益(運用益)は非課税**です。

☆ 将来受け取る農業者年金には**公的年金等控除が適用**されます。
(65歳以上の方は公的年金等の合計額が120万円までの場合は、全額控除できます。)

<つまり入口から出口まで税制上の優遇措置があります。>

☆ 認定農業者など一定の要件を満たす方には、保険料の国庫補助があります。

認定農業者で青色申告をしている方やその方と家族経営協定を結んだ配偶者・後継者の方など一定の要件を満たす方には、**保険料の国庫補助(月額最高1万円、通算すると最大で216万円)**があります。

この国庫補助額に見合う年金は、農地等の**経営継承をすれば**原則65歳から**特例付加年金**として受給できます。農地等の経営継承の時期についての年齢制限はなく、本人の体力などに応じて受給の時期を決められます。

<農業の担い手の皆様への特別な支援です。>

さらに詳細な農業者年金の内容やご相談については、**最寄りのJAか農業委員会または農業者年金基金**にお問い合わせ下さい。

独立行政法人農業者年金基金
TEL:03-3502-3942 (企画調整室)

ホームページアドレス
<http://www.nounen.go.jp>

農業者年金基金

検索



より安心のICキャッシュカードへ 切替えはお済みですか？

スキミング防止に
より安全！安心！

ICキャッシュカードへの切替をおすすめします。

今なら 切替え手数料 が 無 料 です。(平成25年3月発行分まで。4月以降の切替は再発行手数料1,050円がかかります。)

(破損や紛失による再発行には手数料がかかります。)

◎ICキャッシュカード機能とクレジットカード機能が1枚になった、

便利なJAカード(一体型)もおすすめです！！

☆切替手続には署名・捺印(貯金口座の印鑑)が必要となります☆

ご来店の際今お持ちのキャッシュカードとお届け印をお持ち下さい。

詳しくは各金融窓口でご説明させていただきます。ぜひお手続き下さい。

なお、生年月日、自宅住所・地番、電話番号、自動車のナンバー、連番、など推定されやすい暗証番号でお使いの方は、万一の場合預金者保護法の対象とならない場合がございますので、この機会に変更をお願いします。



リーフ柄



ちよきんぎょ柄

【ICキャッシュカードとは？】

スキミング被害防止のためICチップが搭載された、安全性を強化したキャッシュカードです。

【スキミングとは？】

キャッシュカードやクレジットカードの磁気ストライプに記録されている口座番号等の情報を盗み取ることを言い、カードを偽造し悪用される事件が多発しています。カード自体の盗難と異なり、財布やカバンの中に入れていても情報だけ盗み取られてしますので、被害にも気づきにくいというものです。

JA金融課



JA住宅ローン

キャンペーン期間
～平成25年4月27日

※下の適用条件を満たすと!!

固定変動選択型

3年

固定金利

(店頭表示金利:年1.05%)

優遇
金利

年

0.75%

5年

固定金利

(店頭表示金利:年1.65%)

優遇
金利

年

1.35%

10年

固定金利

(店頭表示金利:年2.15%)

優遇
金利

年

1.85%

平成24年10月1日現在

◎適用条件◎

- ①JA火災共済またはJA建物更正共済に加入される方・・・▲0.20%
②JAカードに新規加入または現在加入されている方・・・▲0.10%

【JA住宅ローン商品概要】

- お使いみち：住宅の新築・購入（土地のみの購入も含む）・建て替え・増改築・リフォーム・中古住宅の購入・他金融機関住宅ローンの借換え
- お借入れ期間：3年以上35年以内（1年単位）
- お借入れ額：50万円以上5,000万円以内（所要金額の範囲内）
- お借入れ利率：

- ・固定金利を選択された期間中（3年・5年・10年）のお借入れ利率は変動しません。
- ・お申し出により固定金利特約期間終了時に、再度、その時点の当JA所定の固定金利の特約を設定することができます。お申し出がない場合には「変動金利型」に切り替えとなります。
- ・お選びいただける固定金利の期間は、お借入れ残存期間によって制限される場合があります。

※ローン商品の詳しい内容については、店頭で説明書をご用意しております。
※ローンのご利用は、当JA所定の資格・要件を満たす方に限らせていただきます。
※店頭にて返済額の試算を承っております。
※金利優遇の中止について：優遇金利適用期間中にご返済の滞りなどが発生した場合には優遇を中止し、店頭標準金利に引き上げさせていただきます。
※上記店頭金利と優遇金利は、金融情勢等の変化により見直しさせていただく場合があります。
※ご利用に際しては、組合員加入の為の出資が必要となります。

○ご返済方法：元利均等返済。毎月返済とボーナス月増額返済併用のいずれかをお選びいただけます（ボーナス返済の割合はお借入れ額の50%以内）。

○担保：お借入れ対象物件に原則として第1順位の抵当権を設定登記していただきます（建物を建築される場合については、土地も担保として差し入れていただきます）。担保物件については、火災共済（保険）に加入していただき、共済（保険）金請求権に質権を設定させていただきます。

○事務取扱手数料：お借入れ金額の0.105%（例：1,000万円の場合10,500円）

○保証：北海道農業信用基金協会の保証をご利用いただけます。

○保証料：一括前払い保証料（保証料率 0.23%）

・お借入れ額1,000万円あたり

お借入れ期間	15年	20年	25年	30年	35年
保証料	138,757円	173,037円	202,834円	228,801円	251,494円

★全期間固定金利★の商品もお得な金利をご用意しておりますので、詳しくはJA窓口へご相談下さい。

JA 道北なよろ

TEL (01655)3-2521

詳しくは当JAのホームページをご覧ください (<http://www.ja-douhokunayoro.or.jp/>)

新 がん共済

JAのがん共済が
がん克服を目指して
決してあきらめない「がん」治療をサポート。



1. すべてのがんを一生涯保障!
2. 上皮内がん・脳腫瘍も保障!
3. 掛け捨てではありません!



■30歳加入 ■終身払い ■がん入院共済金日額10,000円 ■基本型 ■先進医療保障あり ■口座振替扱い

月払い掛金	男性 3,111円	女性 2,401円
-------	------------------	------------------

がんと診断されたとき
(がん診断共済金)

100万円

がんと診断確定された場合、がん診断共済金をお受取りになれます(共済期間を通じて1回のみ)。

1日目から無制限 **入院のとき** (がん入院共済金) **10,000円** 1日あたり

がんで入院された場合に、がん入院共済金を1日目からお受取りになれます。また、入院にかかる支払限度はありません。

何回でも **手術のとき** (がん手術共済金) **20万円** 1回あたり 入院中の手術の場合 外来手術の場合 **5万円** 1回あたり

がんの治療を目的とした手術を受けられた場合に、がん手術共済金をお受取りになれます。

何回でも **放射線治療のとき** (がん放射線治療共済金) **10万円** 1回あたり(※2)

がんの治療を目的とした放射線治療を受けられた場合に、がん放射線治療共済金をお受取りになれます。

何回でも **がん再発時や長期治療のとき** (がん治療共済金) **50万円**

がんの再発・転移や長期治療により、がん診断共済金または前回のがん治療共済金の支払事由に該当した日からその日をきめて1年を経過した日以後に所定のがん治療(※3)を受けられた場合に、がん治療共済金をお受取りになれます(1年に1回を限る)。

何回でも **先進医療を受けたとき** (がん先進医療共済金) **1回あたり先進医療にかかる技術料に応じて定める額**

がんにより先進医療(※4)を受けられた場合に、がん先進医療共済金をお受取りになれます。(通算1,000万円まで保障)

一生涯保障します

30歳加入

加入時の掛金は一生涯上がりません。

終身払い

この共済の対象となる「がん」は、悪性新生物(上皮内新生物を含む)および脳腫瘍です。

「がん共済」は、ご希望にあわせて選べる4タイプ!

充実型		基本型	
タイプ1 先進医療保障あり	タイプ2 先進医療保障なし	タイプ3 先進医療保障あり	タイプ4 先進医療保障なし

※充実型の場合、がん診断共済金、がん手術共済金、がん放射線治療共済金、がん治療共済金の額がそれぞれ基本型の2倍になります。



がん共済についての留意事項

- がんに関する保障の開始は、ご契約日からその日を含めて90日を経過した日の翌日からとなります。これより前に悪性新生物または脳腫瘍と診断確定された場合には、ご契約は無効とし、共済金をお支払いいたしません。
- 共済掛金の払込免除についてはご契約日から保障いたします。

〈共済掛金表〉 上記のご契約例の場合

月払い

加入年齢	男性	女性
0歳	1,721円	1,431円
10歳	2,051円	1,671円
20歳	2,491円	1,991円
30歳	3,111円	2,401円
40歳	4,021円	2,921円
50歳	5,361円	3,511円
60歳	7,221円	4,271円

(平成24年4月現在)

※1 がん治療を目的とし、公的医療保険制度に基づく医師診療報酬点数表により手術料・放射線治療料が算定されるものを保障します。(一部の手術を除きます) ※2 60日に1回を限度とします。 ※3 がん入院共済金が支払われることとなる入院や、がん手術共済金またはがん放射線治療共済金が支払われることとなる手術または放射線治療をいいます。 ※4 先進医療とは、公的医療保険制度の法律に基づく評価療養のうち、厚生労働大臣の定める評価療養および認定療養第1条第1号に規定するものをいいます。なお、医療技術ごとに一定の施設基準が定められており、この施設基準に適合する病院または診療所において行われた先進医療を保障します。がん先進医療共済金の額は、先進医療にかかる技術料が1万円以上の場合には技術料の額、1万円未満の場合には一律1万円となります。[先進医療保障のある共済契約にご加入いただいている場合、重複して先進医療保障のあるがん共済にご加入いただくことはできません。] この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書(契約概要)」を必ずご覧下さい。また、ご契約の際には、「重要事項説明書(注意喚起情報)」および「ご契約のおしり約款」を必ずご覧下さい。



確かな保障、JA共済

余裕資金を有効活用

JAの積立型終身共済

ご加入いただける年齢は40歳～75歳

これまで健康上の理由で、共済・保険にご加入いただけなかった方も一定の範囲でご加入いただけます。

※身体状況等によっては、お引受けできない場合がございます。

〈ご契約例〉

■女性 ■60歳 ■一時払掛金 1,000,000円 ■共済金額1,369,300円の場合
積立資金(解約返戻金)の試算

経過年数	積立資金 (解約返戻金)	受取差額	解約時利回り
3年	1,016,979円	16,979円	0.56%
5年	1,041,235円	41,235円	0.82%
10年	1,104,279円	104,279円	1.04%

〔注〕1. 解約返戻金については、平成25年3月末まで有効です。2. 解約返戻金の表示金額は、各共済年度の12ヶ月目に解約を行った場合の数値を記載しており、それ以前に解約する場合は数値が異なります。3. 早期にご解約されますと、共済掛金に相当する額を下回る場合がありますので、ご注意ください。

POINT 1

手続き簡単!

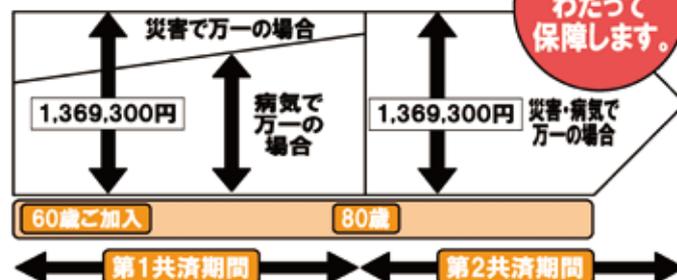
医師の診査なしの簡単な手続きで、気軽にご加入いただけます。(身体状況等によっては、お引受けできない場合がございます。)

POINT 2

頼れる一生の保障!

病気・災害による万一の場合を一生保障しますので、葬儀費用やローンの返済など万一のときの様々な出費への備えをカバーできます。(病気での万一保障は80歳まで経過期間に応じた金額となります。)

「万一」とは、死亡・所定の第1最後遺障害状態・所定の重度要介護状態をいいます。



〔注〕1. 第1共済期間とは、契約日から被共済者が80歳に達する日の属する共済年度の末日までの期間をいいます。この間、病気での万一のときの保障が積み立てられています。2. 第2共済期間とは、第1共済期間満了日の翌日以降の期間をいいます。病気での万一のときの保障は、災害で万一のときと同額となります。

JA共済はどなたにでもご利用いただけます。お問い合わせは

JA道北なよろ

本所 : 01655-3-2521
名寄 : 01654-2-4531
智恵文 : 01654-8-2111



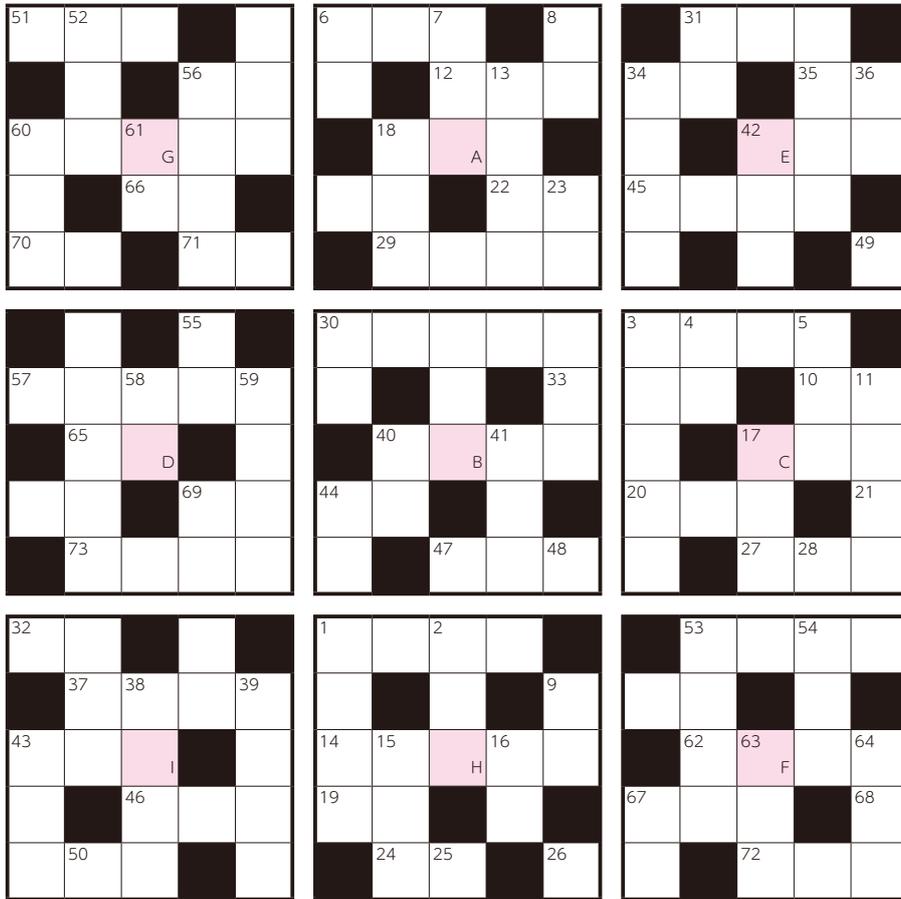
この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては「重要事項説明書(契約概要)」を必ずご覧下さい。また契約の際には「重要事項説明書(注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

12011375040

スーパークロスワード

かなり難問です

分割クロス



正解者の中から抽選で5名様に「商品券」をプレゼント!!

解答は、本誌に添付されたハガキに記入して送付して下さい!
(FAXでも受付しております。)

01655-3-4037

【応募締め切り・発表】

平成25年2月28日(当日消印有効)
当選者は次号でお知らせします。

多数のご応募お待ちしております!



出題 笹倉出版社
【全100問クロスワード】より

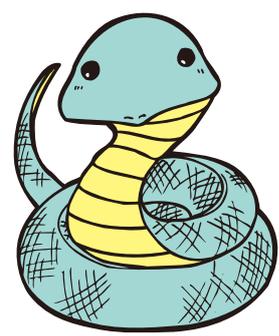


解答欄

A	B	C	D	E	F	G	H	I
---	---	---	---	---	---	---	---	---

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|--------|---------|-------------|------------|-------------|------------|------------|-----------------|-------|------------|-------|-----------|-------------|-------------|----------|---------|----------|--------|------------|------------|-------------|--------------|--------|-----------|-------------|-------------|------------|----------|----------|
| 43 | 42 | 41 | 40 | 39 | 38 | 36 | 34 | 31 | 30 | 28 | 26 | 25 | 23 | 18 | 17 | 16 | 15 | 13 | 11 | 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | |
| 水中で爆発 | 復讐してやる | 一家族の単位 | コシヒカリやササニシキ | 底が丸い化学実験用具 | 雛人形の下に敷いてある | その道に詳しい人 | 使ってジュースを吸う | 豆鉄砲にビックリ | 年末の頃 | 回して船を進ませる | 窓に掛ける | 頭に巻く布 | 皮膚が固く丸くなる | 海の底に住む魚 | 現役生活から退く | 花札なら二月 | 途中で終わり | 水中を進む船 | ちゃんと判断しました | 暑い日はたくさん出る | うさぎが餅をついている | 背ビレのトゲに毒を持つ魚 | 胡桃のは硬い | 鳥が飛ぶときに使う | 食べてすぐ寝ると変身? | 食べてすぐ寝ると変身? | 運転が出来た工具は? | 礁・虫・モモイロ | 診断、体、優良児 |
| 69 | 67 | 64 | 63 | 61 | 60 | 59 | 58 | 56 | 55 | 54 | 53 | 52 | 50 | 49 | 48 | 47 | 44 | | | | | | | | | | | | |
| 船を着ける | 板などで囲う | 立派な人だなあ | 旅館で出される服 | 大木になると使わない | 狸のライバル | 重いものを吊り上げる | した | 大塩平八郎や天草四郎が起こした | 部下を指導 | 恵比寿様が持っている | ↑与党 | エンストのエンは? | 演歌、アイドル、ロック | すぐに転んじゃう虫は? | 中心部分 | あちまし、概略 | 暑い日が続きます | 最中の中身 | | | | | | | | | | | |

タテのカギ



ヨコのカギ

- 1 110で通報
- 3 アニマル
- 6 一本釣りでゲット
- 9 砂、山、磁気
- 10 白いアイスの代表的種類
- 12 個人の家族関係を記した書類
- 14 植物が酸素を出す仕組み
- 17 相続で揉めることも
- 18 そのまんまの姿
- 19 節分の日に福は
- 20 次の走者に渡す
- 21 地下、海洋、開発
- 22 技術の○○を集めて作る
- 24 地図では上が
- 26 モデル、パトロール、ナビ
- 27 立候補者が肩に掛ける
- 29 家の経済状況を書き込む
- 30 空気などをきれいにする機械
- 31 ここで一句ひねろうか
- 32 いつも賛成の返事をする内臓は？
- 33 入学、パターン、用紙
- 35 円周、百分、防御
- 37 「？」↑コレを日本語で言う
- 40 プラグに繋げる
- 42 あなたは何教？
- 44 水、籠中、金太郎
- 45 更衣室に並んでいる
- 46 落語家が小道具に使う
- 47 夜の試合
- 49 店がオープン
- 51 資源が無くなってきたぞ
- 53 頭を下げて挨拶
- 56 アドバイスします
- 57 ボウリングで三つ続くとターキー
- 60 ゆっくり休もう
- 62 動物のドクター
- 65 天に任せよう
- 66 オリンピック三位のメダル
- 67 大会に出場します
- 68 トーストに塗る甘い
- 69 ワード、ボード、ステーション
- 70 タテ3で締める
- 71 台形や平行四辺形
- 72 ボール状の炭
- 73 カメラで撮る

前回のプレゼントパズルの答え

アサガオマンカイ

解き方

15×15マスのクロスワードを9つに分けてバラバラにしました。出来上がりを想像しながらクロスワードを解き、A～Jの文字を拾って解答欄を埋めてください。現れた言葉が答えになります。

なお、バラバラにしてあるので、タテやヨコの答えの後ろの部分がいろいろな場所に飛んでいきますので注意してください。

声の広場

若いです。30代だけけど。
名寄市 今田 想真
☆ぜひこちらこそお願い致します！

◎へそ曲がりクロスワード
すごく楽しいです。
最初めんどくさいと思い、いざやり始めるとハマリます。
集中し過ぎてアツという間に時間が経ってしま...
これからも楽しいこと考えてくださいネ。
風連町 山本 幸枝

◎春の田植えあつという間に秋の収穫。
美味しい新米楽しみです。
冬は三食昼寝、好きな趣味にも熱中出来、こんな幸せはありません。
農家の最高の幸せです。
風連町 上手 美和子

◎収穫も終わり一段落、雨の多い晩秋でしたネ。
先日、小学校の路地に住民が参加して桜の植樹をしました。
数年後に、花見ができる事を楽しみにしています。
智恵文 西本 美恵子

☆桜満開の中、花見したいですね！
私もその時を楽しみにしております。

◎今度、農協婦人部の若妻「ひまわり」も写真載せて下さい。

正解者の中から抽選で次の五名の方に商品券を贈ります。

- 若松 直美 (風連) (敬称略)
- 金子 恵子 (風連)
- 宮田 美遥 (風連)
- 廣島 秀子 (名寄)
- 齊藤 薫 (智恵文)

☆そこが農家の素晴らしいところですよー！

次回からもドンドン投稿をお待ちしています!!

～日本政策金融公庫 農林水産事業からのお知らせ～

スーパーL 資金のご案内

～農業経営改善計画の認定を受けられた方の自主性と創意工夫を活かした経営改善を資金面で応援する総合的な資金制度です～

【ご利用いただける方】

認定農業者（農業経営改善計画を作成して市町村長の認定を受けた個人・法人）

なお、個人の場合、簿記記帳を行っていること、又は今後簿記記帳を行うことが条件となります。

【資金の使いみち】

農業経営改善計画の達成に必要な次の資金

ただし、経営改善資金計画を作成し、市町村長を事務局とする特別融資制度推進会議の認定を受けた事業に限ります。

農地等	施設・機械	果樹・家畜等
取得のほか、改良・造成も対象となります。	農産物の処理加工施設、店舗などの流通販売施設も対象となります。	購入費、新植・改植費用のほか、育成費も対象となります。
その他の経営費	経営の安定化	法人への出資金
規模拡大や設備投資などに伴って必要となる原材料費、人件費などが対象となります。	負債の整理（制度資金は除く）などが対象となります。	個人が法人に参加するために必要な出資金等の支払いが対象となります。

【ご融資条件】

金利：0.65%（償還期限10年の場合、平成24年11月19日現在）

償還期限：25年以内（うち据置期間10年以内）

限度額：【個人】1億5,000万円（特認3億円） 【法人】5億円（特認10億円）

※このうち経営の安定化のための資金のご融資限度額は個人3,000万円、法人1億円です。

担保保証人：担保・保証人については原則として必要ですが、ご相談のうえ決めさせていただきます。

【担保を設定するときの登録免許税は免除されます】

抵当権設定に際しては通常、借入額の4/1000の登録免許税が必要となりますが、当事業資金については登録免許税法第4条の適用によりこれが免除されます。借入金20億円の場合は、 $20 \text{ 億円} \times 4/1000 = 800 \text{ 万円}$ が不要となります。（但し、本特例は資本金が5億円以上の普通法人については、対象となりません）

【問い合わせ先】

お近くのJA道北なよろ本支所営農課または日本公庫札幌支店までお問い合わせ下さい。

なお、審査の結果により、ご希望に沿えない場合があります。

〔日本公庫札幌支店：札幌市中央区北一条西二丁目2-2 農業食品第二課 TEL011-251-1265〕